



*Free! Unofficial Fanbook Rin*Haruka #17.5*

and more...



んっ

あ
ん

あっ

れろっ

ぐん

ああそっ
うだ

個人的なプレゼントは
週末買に行こうと
思ってたんだけど



で
だから

今日はハルの
望む通りにして
やろうと思ってる



予定
空いてるか？

ほ
お



そんな気に
しなくても

かいざっ

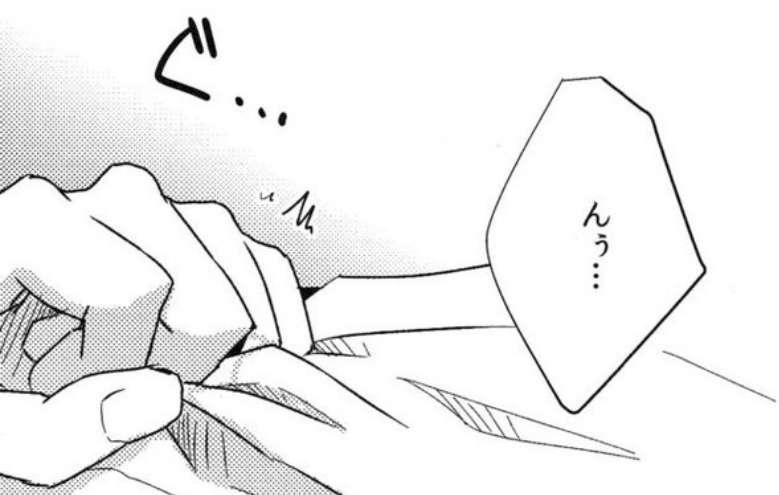
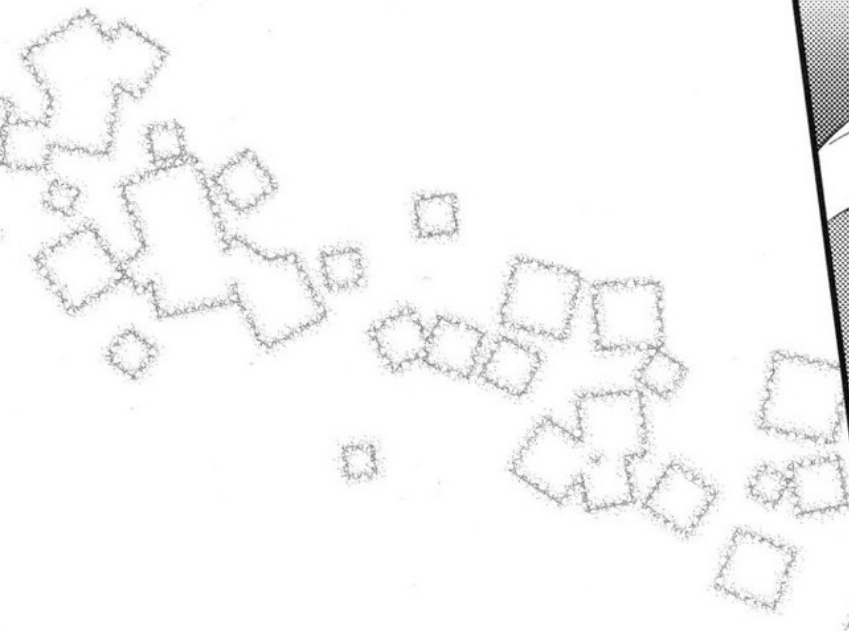
俺が
気にする



こんなにしているけど...?



言ってくれれば何でもしてやるってことだよ





あつ
は...あつ

言ってくれれば
何でもして
やるって
言っただろ？

ずい
ずい



まあ、もう日付
変わったけどさ

あつ

ほ...

あつ！

それ
や、や...

んー？
聞こえねえぞハル

う
んん...

ズ
ズ

んあ
寝るまでが
誕生日って
ことで



言わなくても
わかってくれるかせに...
じれったいまま
なんて...

...われ

ほろ

ずい

ずい

すめ...







突け…っ

もっと
奥…を

う、
おっ!!

ハッハッ

りん

すっ



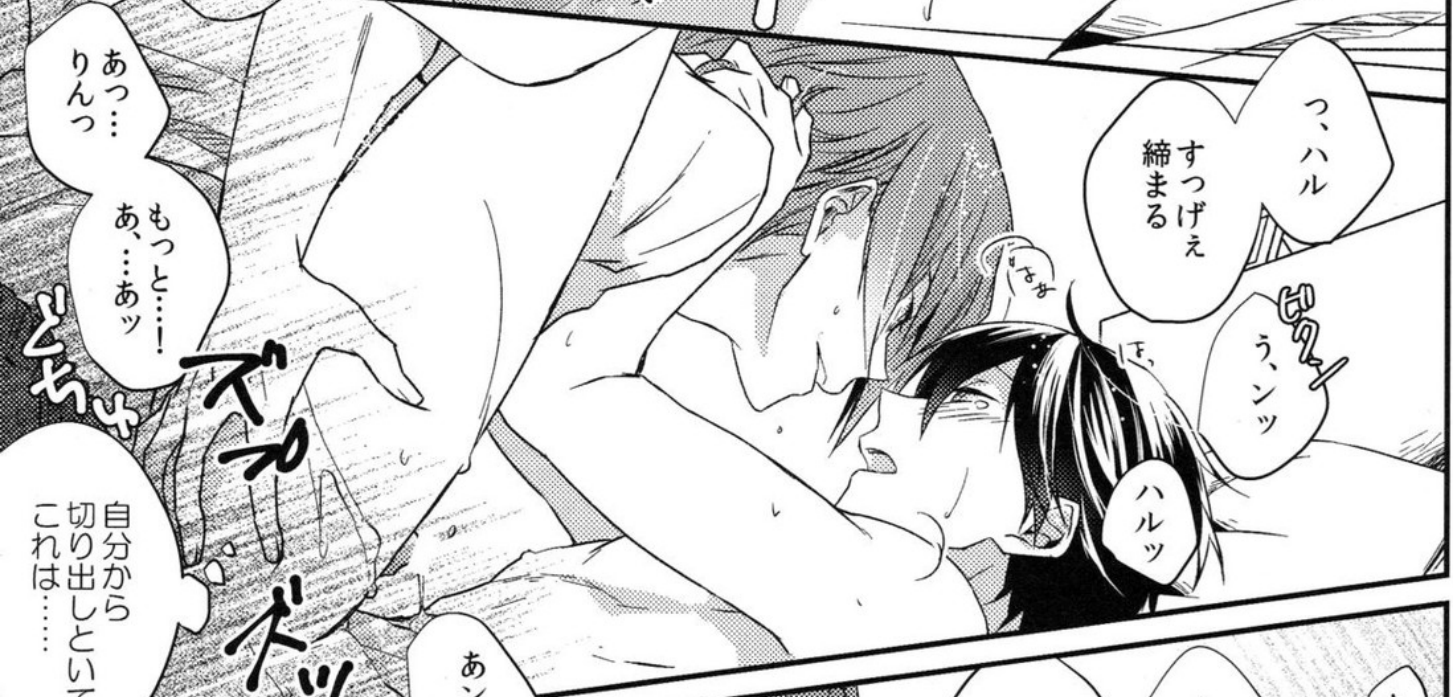
くそっ

っ!

ああああっ

ズン
ズン
ズン

ズン



あっ…
りんっ

もっと…!!
あ…あッ

自分から
切り出した
これは…

ズン
ズン
ズン

あんッ

すっげえ
締まる

っ、ハル

う、んッ

ハルッ

俺が限界だわ
…ハル…ッ

くっそ…

あ、あ、あ
ズン
ズン
ズン



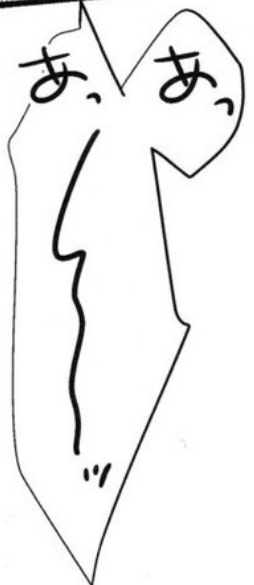
あいつ
ありん...っ

アッ...も
ごん
ごん

ほあ

ハル...ッ

アッ
ッ



たくさん
出たな、凛♡

アッ
ッ

お、おう
喜んで
もらえたなら
良いけどよ...

この純粹さに
ものすごい罪悪感
しかねえけど
おめでとうハル

ということが新刊の朝チュン
までの間にあったかもしれない
というお話でした。